



たがの杜

～知性 公正 貢献～

地域運営学校

八王子市立たがの杜小中学校

(第二小学校・第四中学校)

学校だより 第4号

令和7年6月30日(月)発行

「まちのたからと融合する学び」への挑戦

たがの杜小中学校 校長 北川 大樹

「子どもたちが楽しみにしている夏休みまで、あと25日・4週間」となりました。

しかし、この地域においては、もしかしたら「八王子まつりまで、あと31日・1か月」の方がしっくりくる方が多いのかもしれませんが。本校の学区は、約80万人が訪れ、民踊流しでは2016年にギネス世界記録を達成した八王子まつりの中心地です。また、この祭りの主役である19の山車が、甲州街道を舞台に華麗な曳山祭り(相原1975)を繰り広げ、この地域の一体感を生み出していると言われています。

そんな八王子まつりについて、本校・地域関係者からお話を伺う機会が多いため、郷土資料で調べてみました。河村之雄監修、相原悦夫編著『武州八王子 多賀神社誌』多賀神社社務所 1981 pp40-41に次のような記述を見つけました。

例大祭・神幸祭 八月第一土・日曜日

…江戸時代には旧暦六月十五、十六日、^{くだ}降って、明治年間から昭和四十一年までは八月十五、十六日の両日にわたって行われ、往時より“上の祭”として、八幡・八雲神社例大祭の“下の祭”と共に、八王子の祭礼を二分していたが、昭和四十二年以来、八王子まつりに併合して行われるようになった。…

驚きました。1000年を超える歴史のある多賀神社であるにも関わらず、例大祭の日程を八王子まつりに合わせて変更したということです。例大祭の日程変更の背景について、さらに調べたところ、相原悦

三、八王子まつりの行事

八王子まつりは昭和三十六年に市民祭として発足以来、昭和四十九年で十四回を迎え実施されたが、その間、昭和四十一年市制五十周年記念行事に従来別個に実施されていた八幡・八雲神社ならびに多賀神社の両祭礼が併合された。さらに昭和四十四年には“八王子まつり”と改称され、以来観光資源としてのメリットを内外にアピールし、現在まで実施されてきている。…

夫著『八王子の曳山祭』有峰書店 1975 pp32-33 に関する記述を見つけました。

約1000年を超える歴史のある例大祭の日程変更の背後には、市制50周年記念行事があったことが分かりました。約1000年続けてきた例大祭の日程を、八幡・八雲神社ⁱと共に八王子まつりに“併合”するにあたり、地域の方々はこの八王子まつりに対して、どのような思いや願いを込めたのでしょうか。そのような想像を働かせながら、令和7年(2025年)の八王子まつりと一体化する子どもたちの姿を眺めてみたいと思います。

このような地域のたからをたがの杜の教育の特色にすべく、日々、教職員は研究・実践に取り組んでいるところです。その一端として、7月5日(土)四中校舎の学校公開では、四中校舎の生徒らが多賀神社にて山車やお囃子等の体験する「まちのたからと融合する学び」に挑戦します。

ぜひ、保護者・地域の皆様も生徒らと共に、多賀神社にて「まちのたからと融合する学び」を体験してみませんか？

ⁱ 相原悦夫著『八王子の曳山祭』有峰書店 1975 p33によれば、八幡・八雲神社の祭礼は七月二十三、二十四日であったため、両神社共に1～2週間の変更となっていることが分かる。

<八王子市 いのちの大切さをともに考える日>

八王子市の公立小中学校では、子どもたちが学校や家庭、地域と共にみんなで「命の大切さ」を考える機会として、「八王子市いのちの大切さをともに考える日」を制定しています。

6月2日(月)の全校朝会では、校長から以下の4点を児童に伝えました。

- (1) いのちを失った「かなしみ」は、消えることがない
- (2) いじめを「ゆるさない」
- (3) 「困っているときに、誰かに相談したり、助けを求めたりすることは、少しも恥ずかしいことではない」
- (4) あなたのことが「大切」



<水泳指導 開始>

水泳指導が始まりました。今年度はアクラブ八王子に御協力いただき、2年生と5年生の指導が始まっています。

バスでの移動にも慣れ、児童はインストラクターの方と楽しく、水泳の学習に取り組んでいます。

7月からは、1年生と6年生の指導が始まります。



<学校公開のご参観ありがとうございました>

6月21日(土)の学校公開には、多くの保護者の方にご参観いただき、ありがとうございました。



<夏休みの補習について>

1学期に学習した国語科や算数科等の内容の補習を行います。

後日、参加する児童に、個別に声をかけます。

【日時】 7月28日(月) 29日(火) 9:00~10:00

【場所】 各学級の教室

【持ち物】 水筒、帽子、上履き、筆箱、夏休みの課題



<夏休みの図書室開放日について>

【日時】 7月28日(月) 29日(火) 9:00~12:00

【学校司書によるワークショップ】 7月29日(火) 10:10~11:10



第四中学校から

第2学年横浜校外学習

6月6日(金)に第2学年横浜校外学習を実施しました。八王子駅から班ごとに横浜へ向かい、企業訪問、博物館等の見学をしました。

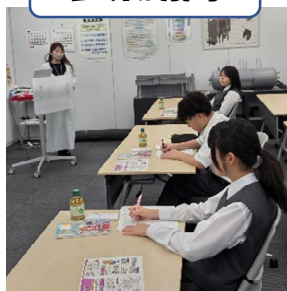
午前中は、それぞれの班が選択した企業から各企業のSDGsについての取組を学びました。午後は、ランドマークタワーや三菱みなとみらい技術館、開港記念館などの見学を行いました。

行きの電車の中では、降車の際に忘れ物が無いか気にしたり、「次の駅で降りるよ」と班員に呼びかけたりする姿が見られました。企業訪問においては積極的に質問をしたり、真剣にメモをとったりするなど、意欲的に取り組む姿が見られました。今までの中学校生活を経て、昨年度より主体的に取り組む姿が見られ、修学旅行につながる行事となりました。

出発チェック



企業訪問



日本丸見学



中華街での昼食



7組宿泊学習

6月17日(火)、18日(水)に7組宿泊学習を実施しました。1日目はバスで高尾山へ向かい、599ミュージアムの見学、ケーブルカー高尾山駅から1号路での登山、宿泊地であるわくわくビレッジにて飯盒炊さんを行いました。2日目はわくわくビレッジにて体験学習を行いました。

天候に恵まれ、全日程猛暑の中での実施となりましたが、全員が最後まで行程を実施することができました。特に7組生徒の成長が現れたのが飯盒炊さんです。なたを使って薪を割り、自分たちで火を起してお米を炊き、キーマカレーを作りました。参加した全員が、自分の役割を果たそうと取り組みました。これは、普段の学校の授業「生活単元学習」の成果です。後片付けも最後までしっかりと行い、インストラクターの方にたくさん褒めていただきました。

普段の授業の成果を存分に発揮し、昨年度に続き、たくさんの「できた」を感じることができました。

599ミュージアム



高尾山登山



飯盒炊さん



宿舎での様子



学校ホームページ移行のお知らせ

Home&Schoolでお知らせしましたが、6月19日(木)より学校ホームページ作成システムの更新に伴い、ホームページのURLが変更となりました。

新しいURLおよびQRコードは次の通りです。

【第四中】 <https://hachioji-school.ed.jp/dai4j>

【第二小】 <https://hachioji-school.ed.jp/dai2e>

【第四中】



【第二小】



これまでに気に入り登録やブックマークをされていた方は、再度ホームページにアクセスしていただき、登録を変更してください。

7月 行事予定

	曜	第二小学校	曜	第四中学校
1	火		火	復習確認テスト(3年)
2	水	小中一貫教育の日	水	小中一貫教育の日
3	木	水泳指導(1年・6年)	木	全校朝会 いのちの大切さを共に考える日
4	金	避難訓練	金	漢字検定 脊柱側わん検査(1年)
5	土		土	学校公開 学校説明会 伝統芸能体験学習
6	日		日	
7	月		月	マナー講座(2年)
8	火		火	食育訪問(2年、2-7) ランチルーム交流
9	水	委員会活動	水	ランチルーム交流
10	木	水泳指導(1年・6年)	木	生徒会朝会 安全指導 保護者会(1年・2年)
11	金	ハヶ岳移動教室(5年)	金	専門委員会
12	土	ハヶ岳移動教室(5年)	土	
13	日		日	
14	月	振替休業日(5年)	月	保護者会(3年・7組)
15	火		火	薬物乱用防止教室(2年、2-7)
16	水	クラブ活動(卒業アルバム撮影)	水	がん教育(2年)
17	木	水泳指導(1年・6年)	木	
18	金	美術館見学(6年)	金	避難訓練
19	土		土	
20	日		日	
21	月		月	
22	火		火	卒業生のお話を聴く会(7組)
23	水	小中合同学校運営協議会 13:30~15:00(第四中)	水	上級学校の先生による出前授業(7組) 職場体験事前訪問(2年) 小中合同学校運営協議会
24	木		木	給食(終) 大掃除 職場体験事前訪問(2-7)
25	金	給食(終) 終了式	金	終業式
26	土	夏季休業日(始)	土	夏季休業日(始)
27	日		日	
28	月	夏季補習教室 個人面談	月	三者面談(1~3年)
29	火	夏季補習教室 個人面談	火	三者面談(1~3年) 染物体験(3年)
30	水	個人面談	水	はちおうじっ子サミット 三者面談(1~3年) 染物体験(3年)
31	木	個人面談	木	三者面談(1~3年) 上級学校授業体験(3年)